



広報 いちき串木野

2

2022年2月21日発行
VOL.196

特集

- ・ 神村学園高等部女子サッカー部
16大会ぶり3度目の全国制覇
- ・ 『冠嶽八十八ヶ所』を
市の新たな観光資源に！
- ・ いちき串木野市
サワーポメロウィーク2022





神村学園高等部女子サッカー部 16大会ぶり3度目の全国制覇

1月3日から9日にかけて行われた第30回全日本高等学校女子サッカー選手権大会で神村学園高等部女子サッカー部が見事に16大会ぶり3度目の優勝を果たしました。神村学園は、初戦、2回戦は接戦となりましたが、攻撃陣が調子を上げながら、決勝に勝ち上がりました。1月9日、ノエビアスタジアム神戸で行われた決勝戦では、前半で負傷交代があるなど苦しい立ち上がりとなりましたが、後半、稲田選手の先制点を皮切りに、得点を重ね、終わってみれば3-0で勝利し、インターハイとの夏冬二冠に輝きました。

神村学園の勝ち上がり

1回戦 vs 聖和学園高	1-0 勝利	2回戦 vs 四国学院大香川西高	3-2 勝利
準々決勝 vs 修徳高	3-1 勝利	準決勝 vs 常盤木学園高	3-0 勝利
決勝 vs 日ノ本学園高 3-0 勝利			



優勝報告で市長表敬しました



1月14日、理事長や地元出身の寺師監督、愛川主将、坂口副主将が市長を表敬訪問し、優勝を報告、試合の様子や今後の進路などについて話しました。

卒業後にINAC神戸入団内定の愛川主将は、「優勝し、色んな方々にこのような報告ができて、嬉しいです。この結果に満足せず、今後は、ステージが変わるが一から努力して頑張りたい」と語っていました。

寺師監督の談話

○優勝したチームに対して大会を通じてどう感じていましたか？

本大会に臨むにあたって、私も含め、選手は鹿児島のために・市のために戦うというとても強い思いをもって挑みました。また、目の前の試合に全力を出し切って戦い終えようとチーム全員で共有していました。

優勝を達成した瞬間は、喜びよりも、このチームでの試合ももう終わりかという寂しい気持ちの方が強かったです。主将 愛川・副主将 坂口(地元出身の選手)を中心としたこのチームは私が見てきたチームの中でも歴代最高のチームでした。選手にはありがとうと伝えたいです。

○今後の目標を教えてください。

今後も慢心せず、このまちが誇れるようなチームを作っていき、地元いちき串木野に貢献できればと願っております。今後とも、応援よろしくお願いたします。

『冠嶽八十八ヶ所』を市の新たな観光資源に！

市では冠岳やその山麓周辺の自然や歴史、食などの既存資源を磨き上げ、県内外からの誘客を図り、冠岳の新たなファンを増やしていこうと「冠岳観光資源活用 PR 事業」に取り組んでいます。

本市の魅力ある資源の1つとして注目されているのが、鎮國寺所有の「冠嶽八十八ヶ所」です。「八十八ヶ所巡り」は、九州では福岡県篠栗町と本市にしかない貴重なものです。

今回、鎮國寺のご協力のもと、伝統ある「冠嶽八十八ヶ所」を、本市の特色ある地域資源として活用し、冠岳やその山麓の魅力を歩いて体感することができるマップ「冠岳88HENRO(へんろ)」を作成しました。

「冠岳88^{へんろ}HENRO」モニターイベント【1月16日】

マップのお披露目も兼ねたモニターイベントに、市内外から約40名が参加しました。旧冠岳小学校をスタート・ゴール地点として、制限時間(3時間)内にマップに記された生福・冠岳両地区に点在する八十八ヶ所のお社を探し回り、集めたポイント数で勝敗を競う、ゲーム感覚のロゲイニング形式で行われました。

参加者はマップを片手にキョロキョロしながら歩いたり、息を切らして走ったりしながら、夢中でポイント(お社)を探し、これまで足を踏み入れたことのない冠岳の山中や、麓に広がる田園地帯を楽しみながら巡りました。



ゴール後には、地域の方による仙人みそ汁やおこわ、ふくれ菓子、甘酒、漬物などの温かい「おもてなし」が準備され、参加者の疲れた体を癒しました。会場では焼き芋や仙人みその販売もあり好評でした。

参加者の声(一部抜粋)

- ・以前から気になっていた冠岳地区に、今回のイベントをきっかけに初めて行くことができました。素晴らしい思い出になりました。
- ・「ロゲイニング」初参加でしたが…こんなに楽しい競技とは！地域の方々と交流できる、アットホームな大会でした！
- ・時間を短縮し各所にスタンプなどを置いて、親子イベントみたいな感じでやっても面白そうです！
- ・地元の方たちが、美味しいふるまいを準備してくれたり、ニコニコ笑顔が見れてすごく元気をもらいました！地元でこんなイベントができて本当に嬉しいです！
- ・モニターで終わらず、ぜひ本格的なイベントにつなげてほしい。



「冠岳88HENRO マップ」 「霊峰冠岳登山マップ」

市総合観光案内所(☎32-5256)で配布しています

市では、今後も魅力ある地域資源を活用・PRしながら、本市への誘客促進を図ります。また、地元の方が地元の魅力を再発見できる機会に繋がるよう、地域と連携しながら本事業に取り組めます。

2月26日(土)

3月6日(日)

生産者の想いが詰まった
この時期だけのフレッシュな果実
地元店舗のアイデアが詰まった
オリジナル商品
サワーポメロ、さあ食べよ。



サワーポメロイメージキャラクター
ポメロマン
(市来農芸高校生 作)

ホ
サワーポメロ
SOUR POMELO
MADE BY ICHIKIKUSHIKINO
いちき串木野

来て♪食べて♪知って♪

いちき串木野市

サワーポメロウィーク2022



詳細は公式Instagramをチェック！

スタンプラリー賞

スタンプラリーに参加して
素敵な賞品をGETしよう！

Instagram賞

1等



ホテルアクシアくしきの
1泊2食付 ペア1組宿泊券

2等



いちき串木野市産
牛肉 (3,000円相当) 3名

3等



サワーポメロの苗木
10名



Fukiagehama Field Hotel
1泊2食付 ペア1組宿泊券

※画像はイメージです

参加店舗 (五十音順)

市来えびす市場/市来ふれあい温泉センター/うんのもん/菊屋/季楽館/ケントコーヒー/サクラカネ直売所/さのさ館/
炭火焼工房ハンバーグ・ステーキ黒平/照島海の駅/発酵食Lab/Fukiagehama Field Hotel/ホテルアクシアくしきの/
モン・シェリー松下 (市来ガトー工房・串木野麗館) /よいやんせ市場/Le Ciel Fusée

スタンプラリー用紙は、ウィーク期間中の参加店舗にて配布しています。

主催：いちき串木野市サワーポメロPR・消費拡大プロジェクト



がん検診を受診しましょう！

★国が推奨する5つのがん検診★

胃がん検診
(40歳以上)

肺がん検診
(40歳以上)

大腸がん検診
(40歳以上)

乳がん検診
(40歳以上女性)

子宮頸がん検診
(20歳以上女性)

■メリット

- ・早期発見、早期治療
- ・治療の選択肢が多い
- ・治療後における予後が良好で、QOL(生活の質)の維持も図りやすい

■デメリット

- ・検診や精密検査に伴う合併症が生じる可能性がある
- ・診断結果の精度(偽陰性、偽陽性、過剰診断)

精密検査

「がんの疑いを除外するため」「がんであることを確かめるため」に行います。

『**要精密検査**』となった場合は必ず検査を受けるようにしましょう!!



「忙しいし、特に何も無いから受けない」

「自分はがんにかかることはない」

「検診でがんが見つかることが怖い」

「健康には自信があるし大丈夫」

「必要になったらいつでも医療機関を受けることができるし…」



★**日本人の約2人に1人**が、がんにかかるといわれています。様々な要因があり、完全に防ぐことはできない、**誰もがかかる可能性がある身近な病気**です。

★**早期発見・早期治療**が効果的(自覚症状が出にくいこともあります)

★**定期的に検査を受けることが大切!!**

希望
調査

市の集団検診での受診をご希望の方は
希望調査書(2月中発送)の提出をお願いします！

検診は『**必要な外出**』です。
コロナ禍であっても、がんは待ってくれません。

社会福祉法人照島会 特別養護老人ホーム潮風園



企業の概要

社会福祉法人照島会は、特別養護老人ホーム潮風園、短期入居生活介護（ショートステイ）、通所介護（潮風園デイサービスセンター）、潮風園居宅介護支援事業所、在宅介護支援センター潮風園の5つの事業を展開しています。

特別養護老人ホーム潮風園は、全室個室のユニット型特別養護老人ホームです。明るく家庭的な雰囲気の中で、お一人おひとりのニーズに沿ったケアと、安心して自分らしくお過ごしいただける「住まい」を提供します。また、在宅での生活を支えるためのデイサービス、ショートステイやケアプラン作成などのサービスも行っています。

従業員数 100名
経営理念 開設（1979年4月）以来の基本方針の一つに「愛の奉仕」があります。ご利用者様お一人おひとりの意思を尊重し、尊厳と自立を最優先に、介護するのではなく「お世話をさせて頂く」という敬意と感謝の気持ちを第一としています。

所在地 〒896-0037 別府 3570
電話番号 32-5780
ホームページ <https://chofuen.terushima.com>

若手社員の企業アピール 裕永 寿也さん



入社5年目の介護福祉士です。

入居者さまの食事介助・排泄介助・入浴介助・移乗介助などを行っています。入居者さまのそれまでの生活はそれぞれ異なりますので、お一人おひとりに合わせたケアを心がけています。

入居者さまに多く携わることで小さな変化にも気づけるようになりました。声のかけ方や介助の行い方を工夫することで入居者さまは笑顔になり楽しそうにされます。自分まで嬉しくなり、やりがいを感じる瞬間です。

これからも、入居者さまが安心して楽しく過ごしていただけるよう頑張ります。

農進ベジタブル株式会社



企業の概要

私たち、農進ベジタブル株式会社は、2018年8月1日よりいちき串木野市にてカット野菜工場としてスタートしました。

現在、旧いちき給食センター跡地を利用させていただき、食品加工を行っています。

主にさつま芋の加工を行い、干し芋、焼きいも、ふかし芋、ペースト、大学芋などを販売しております。

工場見学などお気軽にお問い合わせください。よろしくお願いたします。



従業員数 10名
基本理念 「相互信頼」という社是のもと、地域や社会に必要とされるものづくりに励んでおります。

地元の生産物を使い、付加価値の高い食品を販売するように心掛けております。

所在地 〒899-2103 大里 3754-2
電話番号 26-1887

若手社員の企業アピール 松崎 俊也さん



現在、入社1年目です。はじめは慣れない事が多く、仕事で失敗も多かったですが、職場の仲間を支えられながら、頑張る事ができ、成長を感じられる1年目でした。

今はやりがいを感じ、お客様に喜ばれる商品づく

りを頑張っています。

小さな会社ですが、家族のような雰囲気、みんなでこの会社を大きくしていけるように頑張っています。